

7. 対外活動（あいち建設みらいサロン、建設技術フェア）

【2024年あいち建設みらいサロンに参加！】

行政や建設企業、建設コンサルタントなど、既に建設分野に携わっている技術者と、各学校の学生の間で「あいち建設みらいサロン」が対面形式にて開催されました。女性の会WGメンバーも参加し、仕事内容や働き方の説明、学生たちの疑問などに答えました。



あいち建設みらいサロンとは…？

建設分野に携わっている技術者と、これから進路を決定する学生などが交流し、建設分野の実態や疑問、課題などを共有し、相互理解を深め、建設分野に対する魅力を発信するとともに、建設分野にかかわる若手人材の育成を行うことを目的とした活動です。



開催学校

- ・ 椋山女学園大学 10月25日（金）○
- ・ 愛知総合工科高等学校 11月1日（金）○
- ・ 大同大学 11月22日（金）
- ・ 名古屋工業高等学校 12月20日（金）
- ・ 名古屋工業大学 1月20日（月）○

※ ○：WGメンバー参加回

あいち建設みらいサロンの流れ

- ・ 建設各業界の役割説明

事務局による建設工事の流れや建設業界の各業種に関する概要説明

- ・ フリーディスカッション

行政・建設企業・建設コンサルのグループに分かれて学生から社会人へ質問

学生の方からこんな質問がありました。

- ・ コンサルを就職先に選んだ理由は？
- ・ 就職するうえで、学生の間にやっておくべきことは？
- ・ 働いて分かったコンサルの魅力、やりがいは？
- ・ 建設業界の大変なところは何？
- ・ 普段、どんなことを意識、心がけて仕事してる？
- ・ どんな資格が必要？
- ・ 1年間の仕事の流れはどんな感じ？



昨年度に続き、今回も多くの学生の皆さんにご参加いただきました。行政や建設企業、建設コンサルタントの役割や関わり方について知る良い機会となり、就職活動の参考となる意見交換が行われたと感じています。

意見交換後には、「建設コンサルタントには堅いイメージがあったが、多くの専門分野があり楽しそうだ」という嬉しい感想もいただきました。このサロンを通じて、少しでも建設コンサルタントの魅力を感じてもらい、建設業界を目指す学生が増えるきっかけになれば嬉しく思います。

【令和6年11月28～29日（木・金）建設技術フェア2024in中部に参加！】

建設分野の様々な会社が集まり、ブース展示を行う「建設技術フェア2024in中部」がポートメッセなごや第3展示館で開催され、「学生交流ひろば」の建設コンサルタツ協会中部支部のブースに参加しました。

「学生交流ひろば」は、建設業界や国や県といった行政が、建設にどのように関わっているかというのを、フェアを訪れた学生にわかりやすく紹介し、建設の仕事や技術に興味を持ってもらう場です。

建設コンサルタントの認知度はまだまだ高くありませんが、「建コン企業のインターンシップに参加してみた」という学生や「土木に関わる仕事がしたい！」と強い思いを持った学生もいました。

学生からは、建設コンサルタントの仕事内容や魅力、また働き方等について質問がありました。



今回学生へ行った業界のPRを通して、自分自身が業界を目指していた頃の初心やこれまでの経験を振り返るよい機会となりました。

少しでも多くの学生が建設業界に興味を持ってくると嬉しく思います。

